

久宝寺地区



発行者

久宝寺地区福祉委員会
委員長 伊賀 滋

八尾市北久宝寺2丁目1番1号
八尾市 久宝寺出張所内
TEL 922-2233

許麻の里
沢辺に生ふる
かきつばた
君か手毎に
水やかかさん

「防犯特集」 「私は大丈夫!!」と思っ ていませんか? 犯罪の無い 安全安心のまちづくりを!!

「防犯特集」発行にあたって!

久宝寺地区福祉委員会委員長
久宝寺小学校区まちづくり協議会会長
伊賀 滋

平素は、久宝寺地区福祉委員会ならびに久宝寺小学校区まちづくり協議会の活動に、「理解」と「支援」をいただき、厚くお礼を申し上げます。
本年度の事業目標では、その重点を次のようにしています。

◇いつまでも「心豊かに住み続けたいまち久宝寺」
◇お互いを思いやり、災害や犯罪に強い、「安全安心のまち久宝寺」

安全・安心の裏付けとなるのが、「防災・防犯」の取り組みであり、その実現に向けて基盤となる活動です。今号では、そのひとつ、「防犯」に焦点を当てました。警察からの情報では、最近はそのような犯罪が多いと聞いています。

高齢者を狙った「詐欺」・子ども・高齢者への「虐待」・児童・学生などへの「痴漢行為」・高齢者などへの「ひったくり」・空き巣・「自転車盗」・車上狙いなど、多岐にわたる犯罪が身の回りに発生していますので、防犯対策について、住民の皆さんへお願いをいくつかけさせていただきます。

□美しいまちでは、犯罪が少ないと言われています。
□児童の登下校を見守りましょう。
□子ども達は地域の宝です。

□大人から子どもまでが、笑顔で挨拶しましょう。
□不審者情報・犯罪情報を共有しましょう。
□自転車に施錠をしましょう。

□虐待と感じられたら警察に相談しましょう。
八尾警察署とは、日頃から犯罪・交通安全情報などを互いに報告や相談を行い、密に連携をとっています。

犯罪による被害を防止することはもとより、犯罪を発生させない地域づくりは、私たち一人ひとりの絶えまない努力にあります。皆さんのご協力をお願いします。



「地域力」を発揮して!

久宝寺地区自治振興委員会
委員長 谷浦 政男

久宝寺地区の皆さまには、自治振興委員会の活動に、日頃からご支援ご協力をいただき、お礼を申し上げます。自治振興委員会は、町会での自治活動、市からの情報伝達など、多岐の活動を行っています。中でも、「防災活動」と、八尾市防犯協議会委員としての「防犯灯の維持管理」と「防犯活動」は大切な役割となっています。

「子どもや女性を狙った犯罪」や「高齢者をターゲットにした詐欺」(ひったくり)など、依然として、私たちの身の周りには多くの犯罪が発生しています。



「防犯活動」では、「防犯パトロール」が、安全安心な地域づくりのための基本的で重点的活動と位置付け、久宝寺地区38町会を7ブロックに分けて地域パトロールを実施しています。各ブロックでは、自治振興委員会を中心にパトロール隊を編成し、子どもたちの下校時間帯に合せて、それぞれ自発的な方法で取り組まれています。

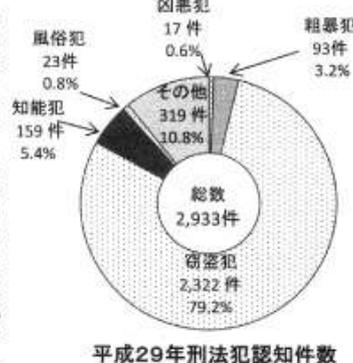
また、登校時の見守りとして、「地域見守り活動」を各団体・地域のご協力をいただいて実施しています。このような日常的な活動により、子どもたちの安全・安心はもとより、高齢者や地域の安全・安心につながり、これら活動の礎で、支えとなり求められるのが「地域力」ではないでしょうか。

久宝寺地区では、町会加入率は70%位ですが、まだまだ「地域力」の掘り起こしが必要だと考え、期待もしています。これらの活動を通じて嬉しく思うのは、登校時の子ども達と挨拶を交わしあい、子どもたちと交流をもち、とです。それを実感するのは、子どもたちの顔立ち、まなざし、しぐさなどを自然に覚え、一方、子どもたちにも、私たちが記憶の中に入れていくのが分ったときです。地域のご高齢者や子どもたちとふれ合える、喜びのある活動に是非加わっていただきたいと思えます。

永い歴史をもつこの久宝寺を、「災害や犯罪に負けないうまち」にすべく、相互扶助が求められている今、力を合せていきたいと考えます。住民皆さまのご支援ご協力をお願いします。

八尾市の犯罪発生状況

◇八尾市の刑法犯の認知件数は、年々減少傾向にありますが、未だ安心できる状況ではありません。



【凶悪犯】殺人、強盗、放火等
【粗暴犯】暴行、傷害、脅迫等 【窃盗犯】窃盗
【知能犯】詐欺、横領等 【風俗犯】賭博、わいせつ
【その他】公務執行妨害、住居侵入等

犯罪の区分	犯罪の内容	件数
振り込め詐欺	オレオレ・架空請求・運付金詐欺等	五七
子どもへの犯罪	声かけ痴漢・つきまとい・暴行等	六五
女性への犯罪	強制わいせつ・痴漢等	二五
ひったくり		一七
侵入盗	空き巣・事務所出店荒らし等	一六四
乗り物盗	自転車・自動車・オートバイ盗等	一〇八〇

◇身近で発生する犯罪の状況平成29年(八尾市)
・振り込め詐欺は、前年比で16件増加し、被害総額は、約一億七千三百万円で、未だ高水準で推移しています。また、被害者の割合は、65歳以上の高齢者が、7割以上で、女性が多くなっています。
・子どもに対する声かけ・つきまとい等の事案は、午後2時から7時の間に、道路・共同住宅・公園において多く発生しています。これらは、性犯罪への前兆と見られています。
・女性を狙った強制わいせつは、道路・共同住宅(団地・マンション)で多く発生しており、エントランスや階段・エレベーターホールなどでの気配りが大切です。
・ひったくり被害者の約90%が女性で、20歳代・60歳代以上で、「前かご」や「把持(手に握って持つ)」からの被害が多くなっています。
・侵入盗では、空き巣が全体の約7割を占め、「窓」と「出入口」からの進入が殆どで、「ガラス破り」と「無締り」の被害が多くなっています。
・乗り物盗では、自転車盗が90%以上を占め、コンビニ二等でのわずかな時間の駐輪や、自宅学校などでの駐輪時の施錠が求められます。

あなたも被害に合うかもしれません！ 日頃からの対策が大切です！

ひったくりや空き巣、自転車盗など、私たちの身近な場所で発生する犯罪は多く、とりわけ子どもや女性を対象とした不審な声かけやわいせつ事件、高齢者を対象とした特殊詐欺事件など、社会的に弱い方々が犯罪者に狙われる被害が多発しています。こういった「犯罪における弱者」を中心に防犯対策をまとめました。子ども達のことについては、4ページ「子どもコーナー」に掲載しています。

女性の皆さんへ！

ひったくり被害の 約90%が女性です (八尾市)



- ◇自転車の前かごには、ひったくり防止カバーを取り付けましょう。ひったくり防止カバーを活用していれば、被害を防げます。
- ◇徒歩の場合は、カバンは車道と反対側にしっかり持ちましょう。また、タスキがけにすることで被害にあいにくくなります。
- ◇昼夜にかかわらず、人通りの多い明るい道を選びましょう。
- ◇後方から自転車やオートバイが近づいてきた時は、振り返って注意しましょう。

◇注意力が散漫になるので、音楽を聴いたり、スマートフォンを使用しながらの通行はやめましょう。

卑劣な犯罪から あなたを守るために！

<外出編>

- ・暗い時間・暗い道・独り歩きを出来るだけ避けましょう。
- ・時々後ろを振り向いて、不審者につけられてないか確認しましょう。
- ・携帯電話は110番できるよう、手に持って歩きましょう。
- ・携帯電話や音楽プレーヤーを使いながら歩くのはやめましょう。
- ・道で声をかけられたら、手を伸ばしても届かない距離をあけましょう。
- ・いざという時は、大声を出したり防犯ブザーを鳴らしましょう。

<帰宅編>

- ・マンションやアパートに入る前や階段・廊下でも、後ろを振り返って不審者がいないか確認しましょう。
- ・玄関ドアの鍵を開ける前に、一度周りを見て安全を確認しましょう。
- ・エレベータ内では、非常ボタンを押せる操作盤付近に、同乗者に背中を向けずに立ちましょう。

<自宅編>

- ・女性の1人暮らしとわからないように工夫しましょう。(表札・洗濯物)
- ・家に入った後、すぐにドアを閉めて鍵をかけましょう。
- ・玄関ドア・ベランダのガラス戸・窓は、きちんと鍵をかけましょう。
- ・確認できるまでは、ドアチェーンやドアは開けないようにしましょう。

侵入盗被害にあわないための基本は「カギかけ」

- ◇隠し鍵はやめましょう。
 - ◇「少しだけ」「うちだけは大丈夫」は禁物です。
 - ◇在宅・不在を問わず小窓も締め、施錠を癖付けましょう。
 - ◇家族みんなで実行しましょう。
- ドロボウは、「音・光・人の目・時間がかかる」のが大敵です。
日頃からの対策と注意で、ドロボウを撃退しましょう！**

ご高齢の皆さんへ！ 振り込め詐欺被害が急増中！ 守りましょう大切な家族と財産

◇こんな電話は詐欺かもしれません！

- 息子・孫から 携帯電話を無くした/番号が変わった
小切手や通帳を無くした/お金を使い込んだ
今日中にお金が必要
誰にも言わないで/内緒にしてほしい
- 役所などの公的機関・ 医療費や税金の払い戻しがあるので
銀行などから キャッシュカードを持ってATMへ行って
- 警察銀行から 現金やキャッシュカードを取りに行く
番号や暗証番号を教える

◇被害に合わないために日頃から対策を！

- <対策1>知らない人からの電話に出ないようにしましょう。
- <対策2>通話を録音していることを告げましょう。
- <対策3>すぐに信用せず、まず確認しましょう。
- <対策4>ちょっとでも気になったら、家族や警察に相談しましょう。

ご家族の皆さんへ！ わが家は大丈夫？ この機会にチェックしましょう！ (該当する項目の口の中にVしてください)

- ◇出入り口(玄関・勝手口など)
 - ワンドア・ツーロックになっている。
 - 主錠には、防犯性の高いものを使っている。
 - 扉・扉枠は頑丈にできている。
 - 明り取り用のガラスは破壊に強いガラスである。
- ◇窓
 - 補錠錠が付いている。
 - 雨戸かシャッターを設置している。
 - 破壊に強いガラスが使われている。
- ◇門扉
 - 見通しのよい構造になっている。
 - 鍵が付いていて、外から解錠できない。
- ◇ベランダ
 - ベランダへの足がかりになるものは置いていない。
 - 手すり・護壁は、見通しの良いものになっている。
- ◇塀・柵・垣根
 - 見通しのよい構造になっている。
 - 上階への足場にならないように工夫している。
 - 簡単に乗り越えられないようになっている。
- ◇庭
 - 植栽は、見通しのよいように剪定している。
 - 窓のそばに足場になるようなものは置いていない。
- ◇その他
 - 番犬を飼っている。
 - センサーライトなどの防犯機器を設置している。
 - ホームセキュリティに入っている。
 - 門灯は、終夜点灯している。



【診断結果】チェックの数が10個以下のお宅はドロボウが狙っています！

犯罪の起こりにくいまちづくりを！

管理の行き届いていない乱雑で魅力が低い地域は、犯罪者に「犯罪や秩序違反が許される場所」という印象を与えます。

犯罪の起こりにくいまちをつくるには、環境美化を始めとする地域による取り組みがとても大切です。会えば挨拶をし、声をかけ合うといった何気ない「近所づきあい」が根付いた地域では、知らない者がいればすぐ分るという防犯の仕組みが作られます。

また、環境美化などの地域活動に取り組むことで、近所同士の繋がりや連帯感が生まれ、地域への関心や責任感が育まれます。

こうした「近所づきあい」や「わがまち意識」が根付いた地域には、犯罪者が入り込みづらいとされています。直接的な防犯活動はもとより、日常的な近所との関係づくりや地域活動と一体となって、「犯罪の起こりにくいまちづくり」をめざしましょう。



困った時は、まず相談！

<犯罪弱者対象の相談窓口>

- 八尾警察署 072-992-1234
- 少年総合相談(グリーンライン) 06-6944-7867
- 悪質商法110番 06-6941-4592
- ストーカー110番 06-6937-2110
- 性犯罪被害相談(ウーマンライン) 06-6941-0110
- 八尾市消費生活センター 072-924-8531

本頁出所: (公)大阪府防犯協会連合会
「安全なまちづくり-地域安全活動資料-」

地域の安全安心を守るために

青藍塾代表 太田 隆

青藍塾は、平成25年に久宝寺地区のボランティア団体として発足し、以来月に2回久宝寺小学校区の夜間パトロールをさせていた...

また、メンバーの多くが、子どもをもつ30〜50歳代のお父さんで、活動が週末が夜に限られたため、夜間にパトロールを実施することにしました。

幸いにも、これまでの活動中に大きな事件や事故に合うことはありませんでした。夜遅くの活動でもあり、夜遅い時間に公園にいる子どもたちに声をかけたり、塾帰りの子どもたちにあいさつをしたりする機会は少なくなく、親御さんからは「巡回してくれていると安心だ」との声をいただいています。

登校時の見守り活動を始めて

本町1町会 上田 久子

本町1町会では、今年度当初から、町会の取り組みとして、願証寺交差点で「登校時の見守り活動」を実施しています。

昨年末に、久宝寺地区の通学路の要所で、子ども達の見守り活動されているのを知り、わが地域でもとの思いから取り組みを始めました。

以前からも、この交差点は交通量が多く、また、小学生の交差点での危なっかしい姿を目にして、「危険を感じる」と、地域の方から声の上がついていた場所です。実施に当たっては、登校時に何人の児童がこの交差点を通行するのかの調査から始め、町会の班長・役員会で、子どもたちが安心して登校できるように「見守りたい」活動について提案して賛同をいただき、週2回の実施と立ち当番を決め、活動をスタートしました。

しているのはなぜ?と尋ねてきました。そこで、「どうしてそんなこときくの?」と伝えると、「うれしいから!」との声が返ってきました。



1学期は、うつむいて登校していた子ども達も、2学期には、笑顔で挨拶を返してくるようになってきたり、登校する姿に成長を感じています。

犯罪被害者の経験を通して

(被害者 匿名投稿)

空き巣被害にあったのは20年前。当時、賃貸マンションに住んでいた私が、仕事から帰宅すると、締め切ったはずの扉が開いていました。恐る恐る中に入ると、家具や棚に収まっていたはずの衣服や雑貨などの生活用品が床に散乱し、足跡の踏み場もない程になっていました。

警察の見方によらず、その手口は「ピッキング」と呼ばれる解錠の方法だそうです。このマンションには、最新のセキュリティシステムが導入されているから大丈夫との慢心からの被害と反省させられました。

その後、6年前に現在のマンションに引っ越ししましたが、聞けば、泥棒に入られたとの噂は聞いたことがない、とのことでした。

住んでみてその理由が理解できました。それは、近隣住人の方々の交流が盛んで、見ず知らずの人が怪しげなことをしていたら、すぐに目につくということです。

言い換えれば、「人の目が最強のセキュリティシステム」として機能しているということですね。

泥棒が侵入を諦める一番の要因は、「近所の人にジロジロ見られた」「声をかけられた」とのことです。そういえば、以前のころでは、近隣の皆さんとの交流が、今のようには盛んではありませんでした。地域を守る源泉は、「愛鄰のこころ」。

嗜好のスポーツ日和のもと

第44回「市民スポーツフェスティバル」を開催!

「市民スポーツフェスティバル」は、年一回、久宝寺地区の若い若きもが参加してスポーツを楽しむ日です。今回で44回目を迎え、10月21日(日) 久宝寺中学校グラウンドで、秋晴れの好天に恵まれ、開催することができました。

町会や団体のテントが立ちならぶ中、子ども達による徒競走や、団体、町会対抗の団体競技、一般参加の競技など、それぞれの楽しみ方でスポーツを満喫しました。

第44回市民スポーツフェスティバルの結果 (地区対抗・団体競技順位)

Table with 4 columns: Rank (優勝, 2位, 3位, 4位) and 4 rows of sports events (地区対抗綱引き, 地区対抗冒險リレー, 1000m走男子, 1000m走女子) with winners listed.

この市民スポーツフェスティバルが、スポーツのみならず、地域住民の皆さまが集い、さらに地域の皆さまが結びつく場になることを願っています。

好天のもと 若者男女が一同に集い 「好きやねん久宝寺まつり」を開催!

9月16日(日)、久宝寺地区恒例の「好きやねん久宝寺まつり」が、久宝寺小学校で開催されました。

企画から準備・運営・出演にいたるまで、久宝寺地区の皆さまによる「手づくりの秋のおまつり」です。昨年は、台風の影響で中止となり、一年越しの開催となりましたが、当日は、好天に恵まれ、1,000名近くの来場者でにぎわいました。

体育館では、「三世代交流ふれあい演芸会」で、幼稚園・小学校・中学校の子ども達が、ダンスや吹奏楽で元気一杯に出演。また、地域の皆さま有志による演奏など日頃の練習や活動の成果を披露され、「河内音頭」を一同で踊って締めくくりました。



八尾市立久宝寺幼稚園 「敬老の日のついで」に参加して

参加者 庖刀 照子

9月13日、久宝寺幼稚園の園児のおじいさん、おばあさんと地域からの高齢者が参加し、「敬老の日のついで」が開催されました。

高松園長からの「園児たちは、楽しいついでになるように頑張ります。また、地域からは、楽しみにしています。」のご挨拶から始まりました。

最初に、園児たちからの「百才のうた」のプレゼントに聴き入り、続いて「全員で」とんぼのめがね」を合唱し、いつの間にか会場は和やかな雰囲気になりました。

次の「げんこつやまのたぬきさん」では、「ジャンケンポン、あいこでほい」と童心に戻り、また、みんなが輪になって河内音頭を踊り、「ジャンケン列車」では仲良しの人列車も作りました。

最後に、かわいの手での肩たたきと手作りのプレゼントに感謝。また、園児たちからは、「いろいろ教えていただいた、ありがとうございます。いつまでも元気でね。」とのやさしい言葉に、みなさんもお元気で、すばらしい能力を発揮し、力強く生き抜く力をもち続けてねと心からエールを送りました。

このついでを通じて、次代を担う子ども達の健やかな成長と、安全で安心な地域づくりを願い、参加者として「出来る時に、出来ることを」をモットーに、皆さまと共に活動出来ればと思っています。



園児の皆さん、ありがとうございました。

子どもコーナー



防犯について お友だちにアンケートしました！

10月21日「市民スポーツフェスティバル」に来ていた小中学生のお友だち(108名)に、防犯についての質問に答えてもらいました。各質問は、複数回答で、()の中の数字は、その人数です。

- 学校に行くときは？
A. 一人で行く(14) B. 決まった友だちと一緒に行く(79)
C. 途中であった友だちと一緒に行く(18) (他に：姉妹(1))
- 学校から帰るときは？
A. 一人で帰る(18) B. 友だちと一緒に帰る(61) C. その日によって違うが一緒に帰る子を探す(36) (他に：兄弟(1))
- 遊んでいて家に帰る時間は決まっていますか？
A. 5時(57) B. 6時(31) C. 7時(2) D. 8時(0)
E. 9時よりおそい(0) F. 決まっていない(15)
- もし知らない人から声をかけられたら どうしますか？
A. すぐに走って逃げる(65) B. 声を出して助けをよぶ(44)
C. 防犯ブザーを鳴らす(52) D. なにも出来なくなる(4)
(他に：無視して普通に歩く(3) 断る(1))
- 声をかけられるなど こわい思いをしたときは誰に話しますか？
A. 学校の先生(39) B. 親(80) C. 友だち(25)
D. 誰にも話さない(7) (他に：おばあちゃんに話す(1))
- 知らない人から声をかけられたことがありますか？
A. はい(28) B. いいえ(80)

7.6で「A. はい」に○をつけたみなさんにあたねします。

- (1)どのように声をかけられましたか？
- 「かわいい犬をいっしょにさがして」といわれたことがある(9)
 - 「こっちにきて」とひっぱられたことがある(5)
 - 「くるまに のりなさい」といわれたことがある(3)
 - 「お金をだせ」といわれたことがある。(0)
(他に：何年生？ときかれた(2) 道をきいてきた(2) あめをあげるといわれた(1) 梅干しは身体にいいよと言われた(2) 納豆食べやといわれた(2) 英語を教えてくれた(1))
- (2)どんなところで声をかけられましたか？
- 通学路(13) B.公園(2) C.学校の近く(6) D.家の近く(5)
E.通学路以外の道路(4)
- 8.道を歩いていて、普段していることはどれでしょうか？
- 横断歩道や信号で安全指導をしてくれている人に挨拶をする(65)
 - 友だちや近所の知っている人に挨拶をする(56)
 - 3人以上で横に並んで友だちと話しながら歩く(19)
 - 夢いいて、気が付けば道路の真ん中を歩いている(8)
 - 困っている人がいるのをみつけたら、おとなの人に知らせようと思って歩いている(16)
 - 何も考えないで右側を歩いている(27)

スポーツフェスティバルの中、アンケートに答えてくれたみなさん、ありがとうございました！

約束1 一人で遊びません

ひとりでいるときが一番狙われやすいんだよ！出来るだけみんなと一緒にいるようにね。



守ってね！ 5つの約束

～こんな時どうする？～

約束2 知らない人についていきません

知らない人についていたらダメだよ！誘拐犯はお菓子をあげるとウツをつけて、連れて行くことするからね。



約束3 連れて行かれそうになったら大声で知らせよう

そんな時は、大きな声で「助けて～！」ってさけんで、にげるんだよ！防犯ブザーも鳴らそうね。だから、防犯ブザーをもってね！



約束4 “だれ”と“どこ”であそぶ “いつかえる”を、お家の人に言ってから出かけよう

ちょっと待って！お家の人に何も言わずに出て行ったらダメだよ！



約束5 ともだちが連れていかれそうになったら、すぐに大人の人に知らせよう

大変、ともだちが知らない人に連れて行かれそうだし、すぐに大人の人に知らせよう！



校庭開放を始めて2年あまり

久宝寺小学校PTA平成29年度会長

高砂 宗希

平素は、久宝寺小学校PTAの活動にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

「校庭開放」を始めて2年あまりを迎え、投稿させていただきます。

まず、「校庭開放」を実施するキッカケですが、私が平成28年度PTA会長を拝命するにあたり、「子どもたちの利益のために必ず実行する」と決めていた約束でした。

現在、児童公園は増えていますが、ボール遊び禁止などの制約があります。子どもたちが制約なしのびのびと目いっぱい遊べる環境は、私たちが小学生の時に比べて少なくなっています。

また、学校の運動場も下校した後、登校して遊ぶことは出来ません。そのような状況を見た時、「子どもたちがボール遊びなど、のびのびと遊び、走り回れる環境を整えてあげられたら。」と、日々思うようになりました。

会長を拝命後、当時の有田校長先生に「校庭開放開催」のご相談をさせていただきました。

はじめは、20数人の子どもたちだけでしたが、2回目には、90人近くの子どもたちが、それぞれ誘いあって参加してくれました。以降、「校庭開放」を実施した日は、常に100人以上の子どもたちが笑顔いっぱい、小学校の運動場を駆け回ってくれています。

参加した子どもたちからは、「楽しかった。」「また、参加したい。」「校庭開放の回数、増えないの？」など、笑顔で言葉をかけてくれます。その言葉を聞く度、「やってよかった、また実施しよう。」という気持ちになります。

最後になりましたが、これからも福祉委員会をはじめとする地域の皆さまのご協力をいただきながら、今後も「久宝寺の子どもたちの居場所」として、大きなつながりの中で、子どもたちの笑顔を見守り続ける所でありたいと思います。

「全ては、子どもたちの笑顔につながる！」